

ワタナベソウ

学名 *Peltoboykinia watanabei* (Yatabe) Hara

目名

目名学名

科名 ユキノシタ科

科名学名 Saxifragaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：Ⅱ (VU)

NO IMAGE

【選定理由】

四国、九州に分布域が限られている。本県では「祖母・傾山地」のほか「由布・鶴見火山群」、「九重火山群」などの谷林内にも生育する。森林伐採や入山者の踏みつけ、人の採取による、生育地の減少が懸念される。

県内分布	九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 祖母・傾山地, 北川上流域
分布域	四国,九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の谷林内。
現状	森林伐採や植生遷移で生育環境が変化して、衰退した所や、人により採取された所がある。
備考	ソハヤキ要素の植物。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 祖母傾]